

■「ストレスや原因物質除去により、リウマチの症状が軽減したケース」

日本ホメオパシーセンター名古屋本部
JPHMA 認定ホメオパス No. 0510
HMA 認定ホメオパス No. 1517
ZEN メソッド修得認定 No. 0133
松本 美千代 (まつもと みちよ)

【目的及び主訴】

リウマチと診断された(リウマチ因子は出ていない)重度の関節炎が、ホメオパシーと、ストレスやアレルギーの原因物質と思われる事物を出来るだけ除去することと、その原因物質のレメディーをとること等で、改善が進んだケース。症状改善に原因物質(メンテナンスコース)の排除が大きくかかわっていることが分かる事例として紹介します。

【クライアント】女性 72 歳

【主訴】

リウマチ様関節炎(CRP4.14) ※C 反応性蛋白(0.30 以下が基準範囲 単位:mg/dL)

①両手の指先の強張り(グーが出来ない)、指先に力が入らない、全ての指関節に腫れ。
手が後ろに回らない。

②足の痛み、足首・足裏・甲の腫れ(靴をはくのがつらい)。膝の硬化(正座が出来ない)。

③筋肉が落ち、イスから立ち上がるのに時間がかかる、階段の上り下りが困難

④口が大きく開けられない

※糖尿病によるステロイド治療をクライアント自身が拒否している。

※花粉症あり。過敏症・アレルギー(繊維、夫)、果物への欲求(毎日果物を食べている)

【方法及びタイムライン】

40 歳位 リウマチ反応(顔の腫れ、両手首こわばり、足の筋肉痛)1 カ月投薬後改善

50 歳位 糖尿病と診断 子宮筋腫で子宮全摘

65 歳頃 右大腿骨骨折

70 歳頃 左手首骨折

71 歳

(2018 年)7 月 夫とのカナダ旅行(非常にストレス)後、体の疲労感と痛みが出てくる

自力で立つ事も出来ず体に激痛が走るようになる

8 月 入院 CRP17~18(1 日入院) ホメオパシー(娘 CHhom 卒業生)開始

72 歳 10 月 CRP5.79

11月 3.41(血沈下がる・腕の腫れが引いた)
12月 かなり改善。小走りが出るほど
(2019年) 1月 夫と同じ部屋で睡眠。翌日痛みが強くなってきた CRP8.64
3月 CRP4.14(脚の甲裏など ひどく痛んだ)

○娘さんが選んだホメオパシーで、一時は大幅な改善もみられたが、夫と近くにいるだけでストレスを感じ悪化したとクライアントが自覚しているため、レメディーをとることと、「夫と一緒に寝ない事、出来るだけ良い距離感をとること」を実行した。

○QX-SCIO では、毒素と病原体が原因として出たが、ポリウレタンアレルギーという項目があった事にも注目し、アレルギー体質への働きかけとアレルゲン除去にも取り組む。ポリウレタンに関しては、症状が出始めた時にポリウレタン様材質の椅子に座っていた記憶や、自宅のソファ(ポリウレタンの可能性あり)で寝ている時に酷く悪化した事などから、ポリウレタンの特別レメディーを作成。同時に、出来るだけ接触を避けてもらう事にした。

○毎日フルーツを食べていること、フルーツへの欲求が高いこと、花粉症があることなどから、フルーツへのアレルギーも疑い、しばらくやめてもらった(果物除去に酷く抵抗。完全に止めることは困難)。途中で再度食べ始めたが、すぐ調子が悪くなったため除去を再開。

(1回目)2019年4月11日 ミニ QX-SCIO セッション

朝 : アルポ Calc.LM01 + Calc.200C 随時: サポートφ腸内細菌 + Mag-c.6C 夜 : PoliU 30C
--

Calc./炭酸カルシウム、Mag-c./炭酸マグネシウム、PoliU /ポリウレタンの特別レメディー

サポートφ腸内細菌:腸のサポートとして

Mag-c:副腎のサポートとして

Calc:関節炎を持つ傾向に対して

PoliU:ポリウレタンへの過敏性に対して

(2回目)2019年6月6日電話相談

朝 : アルポ Calc.LM02 + Calc.200C 昼 : PoliU.30C 随時: BerbΦ + Mag-c.6C + Lith-m.12X 夜 : アルポ Sep.LM04 + Tub.LM03
--

Calc./炭酸カルシウム、PoliU/ポリウレタンの特別レメディー、Berb/セイヨウメギ、

Mag-c./炭酸マグネシウム、Lith-m./塩化リチウム、Sep./イカ墨、Tub./ノゾース

Sep:TBR 検索で3位

Mag-c: 前回からの続き

Calc: 前回からの続き

Tub: 結核マヤズム傾向に対して

Berb-v φ : 両腕、下肢の衰弱感(慢性病論マテリアメディカ(CK)より)、腎臓のサポートとして

Lith-m : 関節の硬化

PoliU: 前回からの続き

【The Bonninghausen Repertory (TBR)】

1: 147# 1. 部位 - 1. 頭部 - 9. 顔 - 顎 - 関節(顎関節):

2: 1274# 3. 全般 - 3. 全般 - 4. 関節全般 - 関節の運動が、困難である:

3: 1125# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 腫れ[腫脹] - 炎症の:

4: 272# 1. 部位 - 3. 体肢 - 1. 上肢 - 手指: - 関節(指節間):

5: 292# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 足: - 足背(足の甲):

6: 290# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 足関節:

7: 2049# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 運動 - 継続的な運動、好転:

8: 1296# 3. 全般 - 3. 全般 - 5. 筋肉全般 - 硬さ:

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Caust.	8	24	2	3	3	3	4	4	2	3	
2	Rhus.	8	24	4	3	4	3	3	4	2	1	
3	Sep.	8	22	1	4	4	4	2	4	2	1	
4	Kali-c.	8	19	1	3	4	3	2	3	1	2	
5	Sil.	8	18	1	2	3	3	2	3	3	1	
6	Bry.	8	14	2	1	3	1	3	2	1	1	
7	Con.	8	12	1	1	1	1	1	1	4	2	

(3回目)2019年9月5日電話相談

朝 : アルポ Calc.LM03 + Calc.200C + Calc-p.9X

随時: Ginko-b φ + Caust.LM01 + Lith-m.12X

Calc./炭酸カルシウム、Calc-p./リン酸カルシウム、Ginko-b./イチョウ、Caust./水酸化カリウム、

Lith-m./塩化リチウム

Caust:TBR 検索で1位、CK(右側の顎関節に強い痛み)より、以前娘さんが処方して良かったことから

Calc: 前回からの続き

Ginko-b φ : 関節炎へのサポートとして

Lith-m: 前回からの続き

Calc-p: リウマチ様の関節痛に対するサポートとして

【結果】

1 回目で CRP 数値が 4.14 から 2.52 に改善。腫れが引き始める。

2 回目で CRP 数値が 2.52 から 1.48 に改善。その後 0.86 に改善。

- ・手首の腫れが軽減。高いところに手は伸ばせる。
- ・階段の登り降り(手すり使用)が出来る。包丁が少し使えるようになる。
- ・足首の腫れ、足の裏、甲の腫れもほとんど無くなる。杖や手引き無しでも歩ける。
- ・歩くスピードも早くなり臀部に筋肉が付きはじめる。
- ・夜間、痛みで目が覚める事は全くなくなった。
- ・右手の第一関節が曲がらなかったのが、少し曲がるようになった。
- ・現在は 顎関節の痛みがある。口が開かない等が気になる。
- ・主治医からは、膝の関節の隙間の狭まりの進行に投薬によるリウマチコントロールの重要性を言われているが、クライアント自身が断っている。

<考察>

リウマチ症状の理由を、クライアント自身が「夫原病」だと断言するほどであったため、原因から遠ざかる事と、生活習慣をよく聞き、アレルギーにも対応した事で改善が進んだのではないかと思う。原因物質(メンテナンスコース)の除去で、生活指数の向上を感じ少しでも楽に過ごせる事は、今後の治療への大事なモチベーションとなると思う。

夫との関係に対する心の問題や、アレルギー体質、関節炎になりやすい体質改善等を地道に続けて行く事が重要だと思う。

カテゴリー：[アレルギー・アトピー・皮膚症状] [癌・免疫疾患・難病]